

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

臨床研究名称： 当科における胃 poorly cohesive carcinoma の周術期治療の妥当性に関する検討

研究の目的

胃癌の新しい病理学的分類である poorly cohesive carcinoma (PCC)が近年注目を集めておりますが、補助化学療法を含めた周術期治療に関しては不明な点が多いとされます。当科で手術を施行した進行胃癌を対象に手術合併症や予後を検討し、PCC に対する周術期治療の妥当性を検討することを目的とします。

研究実施期間： 倫理委員会承認日～2025年10月31日

対象となる方： 2015年1月から2023年12月までに当科でD2郭清を含む定型手術を施行した進行胃癌（cStage , ）192例を対象とします。

利用させていただきたい試料・情報について

（他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む）

対象の192例をPCC症例91例とnon-PCC症例101例に群分けし、当院のカルテに記録されている情報のうち、臨床所見、手術所見、病理所見、術後経過について標記研究課題実施のために利用します。

具体的には、術後合併症や再発率、予後を調査し、PCCの悪性度や補助化学療法の有用性について検討します。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して（これを匿名化といいます）行います。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承ください。

本件連絡先	弘前大学医学部附属病院消化器外科 吉原 悠貴 Tell: 0172-39-5079 E-mail: yoshihara_yuki@hirosaki-u.ac.jp
-------	---

